

文学部社会学科社会福祉学専攻 2022年度カリキュラム 卒業必要単位数：124単位

<p>卒業認定・学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー：DP)</p>	<p>社会学科社会福祉学専攻は、福祉の諸問題を客観的、科学的に分析し、実践的に対処できるための基本的で幅広い知識と専門知識・技術を身につけ、現代社会の多様性に柔軟に対応できる社会人・職業人を育成することを目的とし、以上に述べた事項を達成するために必要な科目を修めた学生に対して卒業を認定し、学士（社会福祉学）を授与する。</p> <p>(DP1) 建学の理念を実践する力〔理解、関心、意欲、態度、主体性〕 建学の理念を理解し、自己形成と学問研究を通じて社会で活躍できる「駒澤人」としてのアイデンティティを備えている。</p> <p>(DP2) 幅広い教養、多様性の理解と尊重〔知識、理解、関心、意欲、態度、主体性、多様性、協働性〕 幅広い教養と洞察力をもとに、専門教育を通じて人権意識と現代社会の多様性を理解し尊重する態度を身につけている。</p> <p>(DP3) 情報分析力と問題解決力〔技能、思考力、判断力、表現力〕 社会福祉学における専門的知識・技術を体得するとともに、主体的な問題意識に基づいて問題設定を行い、それを解決する力や表現力を体得できている。</p> <p>(DP4) コミュニケーション能力〔技能、思考力、表現力、主体性、多様性、協働性〕 情報分析能力、及び福祉的視点を活用したコミュニケーション能力を有している。</p> <p>(DP5) 専門分野の知識・技能の活用力〔知識、技能、思考力、判断力、表現力、主体性、多様性、協働性〕 専門教育を通じて身につけた知識・技術を活用し福祉的視点から広く一般社会に貢献できる。また福祉専門職を目指す学生については、それぞれの福祉現場で必要となる知識や支援技術を十分に体得し、実践力の高い応用力を身につけ、福祉現場に主体的に貢献することができる。</p>
<p>教育課程の編成方針 (カリキュラム・ポリシー：CP)</p>	<p>ディプロマ・ポリシーに掲げた5つの能力の習得を目標に、社会福祉学の基礎知識の獲得を目指すための理論教育、社会福祉実践の基礎となる方法論教育、及び社会福祉の援助技術の獲得に向けた演習・実習科目（学外の配属実習を含む）、主体的な課題発見能力と問題解決能力を獲得させるための少人数による演習科目とゼミ論・卒業論文の執筆、将来の職業選択を踏まえたキャリア関連科目等を体系的に配置している。特に、卒業後の希望進路に応じた履修モデル（福祉専門職系、福祉教養系その他）を基に、演習を中心とした段階的かつ系統だった指導カリキュラムを通じて、学生の進路希望や適性に応じたキャリア指導を展開する。</p> <p>①福祉分野の幅広い知識を修得し、人間社会と福祉についての素養と深い洞察力を持った人物を育成する。（DP1、DP2） ②福祉分野の諸問題に関して主体的に問題設定を行い、それを調査・分析して問題解決策を考察できる人物を育成する。（DP3） ③福祉分野の専門技術教育を通じ、全学生が福祉的コミュニケーション能力を体得するとともに、福祉専門職志向の学生には社会福祉士・精神保健福祉士の養成教育を通じ、高い実践能力を有したプロフェッショナル教育を実施する。（DP4、DP5）</p> <p>1. 教育内容 1) 福祉分野の幅広い知識を修得する科目として、入門的科目（社会福祉原論、医学一般、心理学（福祉）、社会学（福祉）、介護概論、介護技術など）と応用的科目（児童福祉論、障害者福祉論、老人福祉論、社会保障論、公的扶助論、地域福祉論、社会福祉学特講Ⅰ～Ⅴなど）を配置している。 2) 福祉分野の調査・分析力を修得する科目として、情報処理論、社会調査の基礎、社会福祉基礎演習、社会福祉専門演習Ⅰ・Ⅱなどを配置している。 3) キャリアに関する専門科目を配置し、福祉専門職志向の学生は社会福祉士・精神保健福祉士の指定科目（社会福祉援助技術現場実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、精神保健福祉実習A・Bを含む）を通じて専門職としての技能を体得する。また福祉を教養として学びたい学生は、キャリア発達演習を通じて自らのキャリアをデザインしていく。</p> <p>2. 教育方法 1) 講義科目においては、eラーニングシステムやリアクション・ペーパーの積極的な活用を図るとともに、学生による授業アンケートの結果をふまえた授業改善などによって学習効果を高める工夫を常に心がけている。演習・実習科目においては、各種のアクティブ・ラーニングの技法を導入し、学生との双方向の授業を展開して学生の主体的な学びの環境を整えている。 2) 必修科目として設置されている演習科目（ヒューマンサービス演習（1年次）・社会福祉基礎演習（2年次）・社会福祉専門演習Ⅰ（3年次）・社会福祉専門演習Ⅱ（4年次））では、小集団でのフィールドワークや体験型学習による問題意識の形成、文献研究等による研究の進展、プレゼンテーションツールを活用した多様な研究発表と議論を学年進行に応じて段階的に実施することで学生の能動的学習を促進させている。特に、専門演習では学生の2年次までの学習成果を踏まえて、各自の興味・関心に沿った研究テーマをもとに主体的にゼミを選択し、少人数による専門性の高い研究指導の機会を確保している。 3) 専門実習（社会福祉援助技術現場実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、精神保健福祉実習A・B）は、学生の適性に応じて個別調整と指導を行っている。またキャリア発達演習では、さまざまなキャリア開発教材を用いて社会人基礎力を十分に身につけられるようにしている。</p> <p>3. 評価 社会福祉学専攻では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）、入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づいて、専攻学生の入学時から卒業後の成長を見据えた教育を行うために、全学的に取り組む機関レベルの評価・測定（全学の該当部分を参照）と同時に、社会学専攻の教育課程レベルと科目レベルでも学習成果の評価・測定を行う。</p>
<p>入学者受け入れ方針 (アドミッション・ポリシー：AP)</p>	<p>社会学科社会福祉学専攻では、高い福祉的素養を有し、福祉社会の形成に寄与できる人材を養成するため、多面的総合的な視点による入学者選抜を行う。</p> <p>1. 社会学科社会福祉学専攻が求める学生像 (AP1) 高等学校段階までの教育内容を幅広く修得していること。〔知識、理解、技能〕 (AP2) 建学の理念を理解するとともに、現在の福祉社会に関する関心を持っていること。〔意欲、関心、態度〕 (AP3) 現在の福祉社会に関する問題意識に基づき、主体的・積極的に学びを深めるとともに、学習成果を社会に還元する意欲を持っていること。〔思考力、判断力、表現力〕 (AP4) 多様な文化・価値観の違いや福祉倫理を理解し、他者と協働していく意欲を持っていること。〔主体性、多様性、協働性〕</p>

2022年度履修モデル（精神保健福祉士をめざす場合）

科目分野	1年次前期	1年次後期	2年次前期	2年次後期	3年次前期	3年次後期	4年次前期	4年次後期
<b>専門教育科目：80単位</b> ■必修：28単位 ●選択：52単位	●民法A(2) [DP2] 3411200268	●民法B(2) [DP2] 3411200269						
	●行政法A(2) [DP2] 3421200266	●行政法B(2) [DP2] 3421200267	●児童心理学(2) [DP2] 3221106110	●発達臨床心理学(2) [DP2] 3221168250		●女性福祉論(4) [DP5] 3121111600		
	●労働法(4) [DP2] 3441194000		●老年心理学(2) [DP2] 3231194110	●青年心理学(2) [DP2] 3221120290		●家庭福祉論(4) [DP5] 3121022500		
	●経済原論(4) [DP2] 3611052000		●産業心理学(2) [DP2] 3211075805	●スポーツ心理学(2) [DP2] 3221116310		●家族療法(4) [DP5] 3121022300		
	●社会政策A(2) [DP2] 3651083310	●社会政策B(2) [DP2] 3651083320	●司法・犯罪心理学(2) [DP2] 3231168330	●環境心理学(2) [DP2] 3211023210	●犯罪と逸脱の社会学(2) [DP2] 3111168312	●福祉社会学(2) [DP2] 3111084250		
	●社会福祉学特講Ⅰ(4) [DP4] 3121085800		●心理検査法(4) [DP5] 3231102000		●宗教文化論(2) [DP2] 3111090003	●歴史社会学(2) [DP2] 3111084260		
	●社会福祉学特講Ⅲ(4) [DP5] 3121086000		●福祉心理学(4) [DP5] 3211171370			●現代家族論(2) [DP2] 3111056670		
	●社会福祉学特講Ⅳ(4) [DP5] 3121086100					●ジェンダー・セクシュアリティ論(2) [DP2] 3111103380		
	●介護技術(2) [DP4] 3121020600							
	●介護概論(2) [DP5] 3121020400		●高齢者福祉(2) [DP5] 3121200271	●社会福祉調査の基礎(2) [DP5] 3111200280	●福祉サービスの組織と経営(2) [DP5] 3121171360	●刑事罰法と福祉(2) [DP5] 3121200278		
		●就労支援サービス(2) [DP5] 3121090210	●児童・家庭福祉(2) [DP5] 3121200270					
		●ソーシャルワークの理論と方法ⅠA(2) [DP5] 3121200283	●ソーシャルワークの理論と方法ⅠB(2) [DP5] 3121200284					
		●ソーシャルワークの理論と方法ⅡA(2) [DP5] 3121200285	●ソーシャルワークの理論と方法ⅡB(2) [DP5] 3121200286					
		●貧困に対する支援(2) [DP5] 3121200282	●保健医療と福祉(2) [DP5] 3121200281					
		●福祉行政と福祉計画(2) [DP5] 3651171310	●権利擁護を支える法制度(2) [DP5] 3461200277		●精神障害リハビリテーション論(4) [DP5] 3121200292			
		●精神医学と精神医療(4) [DP5] 3121200287			●精神保健福祉援助技術各論(4) [DP5] 3121118200			
		●精神保健福祉の原理(4) [DP5] 3121200289			●現代の精神保健の課題と支援(4) [DP5] 5431200288			
		●精神保健福祉制度論(2) [DP5] 3121200290			●地域福祉と包括的支援体制(4) [DP5] 3121200272			
		●ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ(4) [DP5] 3121200291						
	●社会保障(4) [DP5] 3441200273	●障害者福祉(2) [DP5] 3121200279					●社会福祉学特講Ⅱ(4) [DP5] 3121085900	
	■ヒューマンサービス演習(4) [DP3] 3011169860	■社会福祉基礎演習(4) [DP3] 3011086400			■社会福祉専門演習Ⅰ(4) [DP3] 3013086900		■社会福祉専門演習Ⅱ(4) [DP3] 3013087000	
		●ソーシャルワーク実習指導Ⅰ(1) [DP5] 3121200294	●ソーシャルワーク演習Ⅰ(2) [DP4] 3121200293		●ソーシャルワーク演習Ⅱ(4) [DP4] 3123200298		●卒業論文(8) [DP3] 3023131600	
			●精神保健福祉実習指導Ⅱ(2) [DP5] 3121118315		●ソーシャルワーク演習Ⅲ(4) [DP4] 3123200299		●精神保健福祉援助演習Ⅰ(4) [DP5] 3123200300	
							●精神保健福祉援助演習Ⅱ(2) [DP5] 3123200301	
							●精神保健福祉実習指導Ⅳ(4) [DP5] 3123118316	
							●精神保健福祉実習A(6) [DP5] 3123118310	
							●精神保健福祉実習B(1) [DP5] 3123118311	
	■情報処理論(4) [DP3] 1111110800							
	■社会福祉の原理と政策(4) [DP5] 3121200274							
	■ソーシャルワークの基礎と専門Ⅰ(2) [DP5] 3121200275	■ソーシャルワークの基礎と専門Ⅱ(2) [DP5] 3121200276						
		●精神科ソーシャルワーク論(2) [DP5] 3231117890						
<b>全学共通科目：14単位</b>	宗教教育科目 仏教と人間(4) [DP1]							
	ライフデザイン分野 新入生セミナー(2) [DP1]							
	社会学と社会システム(2) [DP2]							
		心理学と心理的支援(2) [DP2]						
		医学概論(2) [DP2]						
	外国語科目 英語ⅠAA(1) [DP4]	英語ⅠAB(1) [DP4]						
広域選択30単位	各科目区分の卒業必要単位数を超えて修得した単位							
履修モデル単位数 (赤枠は専門科目+全学共通科目)	13科目 36単位		12科目 29単位		7科目 28単位		7科目 31単位(卒業8単位含む)	
年間履修制限単位数	49単位以下		49単位以下		49単位以下		49単位以下	

任意選択科目群  
各学生の関心に基づき、将来役立つ知識習得のために任意に加えて履修する科目群  
(主に1～3年次に履修)  
\*印は1年次履修不可

任意選択科目群  
社会福祉士の受験はしないが、支援の幅を広げるために任意に加えて履修する科目群  
(主に1～3年次)

精神保健福祉士の受験資格を取得するために履修するモデル  
(ピンク色は指定科目)  
(1～4年次)

2022年度履修モデル（社会福祉士をめざす場合）

科目分野	1年次前期	1年次後期	2年次前期	2年次後期	3年次前期	3年次後期	4年次前期	4年次後期	
<b>専門教育科目：80単位</b> ■必修：26単位 ●選択：52単位  社会福祉士の受験資格を取得するために履修するモデル（黄色は指定科目）（指定科目は主に1～3年次）	●民法A(2) [DP2] 3411200268 ●行政法A(2) [DP2] 3421200266 ●労働法(4) [DP2] 3441194000 ●経済原論(4) [DP2] 3611052000 ●社会政策A(2) [DP2] 3651083310 ●社会福祉学特講Ⅰ(4) [DP4] 3121085800 ●社会福祉学特講Ⅲ(4) [DP5] 3121086000 ●社会福祉学特講Ⅳ(4) [DP5] 3121086100	●民法B(2) [DP2] 3411200269 ●行政法B(2) [DP2] 3421200267 ●社会政策B(2) [DP2] 3651083320 ●社会福祉学特講Ⅱ(4) [DP4] 3121085800 ●社会福祉学特講Ⅳ(4) [DP5] 3121086100	●家族療法(4) [DP5] 3121022300 *●児童心理学(2) [DP2] 3221106110 *●老年心理学(2) [DP2] 3231194110 *●産業心理学(2) [DP2] 3211075805 *●司法・犯罪心理学(2) [DP2] 3231168330 ●心理検査法(4) [DP5] 3231102000 ●福祉心理学(4) [DP5] 3211171370 ●介護技術(2) [DP4] 3121020600	*●発達臨床心理学(2) [DP2] 3221168250 *●青年心理学(2) [DP2] 3221120290 *●スポーツ心理学(2) [DP2] 3221116310 *●環境心理学(2) [DP2] 3211023210 ●精神医学と精神医療(4) [DP5] 3121200287 ●精神保健福祉の原理(4) [DP5] 31211200289 ●精神保健福祉制度論(2) [DP5] 3121200290 ●ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ(4) [DP5] 31211200291	●女性福祉論(4) [DP5] 3121111600 ●家庭福祉論(4) [DP5] 3121022500 *●犯罪と逸脱の社会学(2) [DP2] 3111168312 *●宗教文化論(2) [DP2] 3111090003 *●現代家族論(2) [DP2] 3111056670 *●ジェンダー・セクシュアリティ論(2) [DP2] 3111103380 ●精神障害リハビリテーション論(4) [DP5] 3131200292 ●精神保健福祉援助技術各論(4) [DP5] 3121118200 ●現代の精神保健の課題と支援(4) [DP5] 5431200288				任意選択科目群 各学生の関心に基づき、将来役立つ知識習得のために任意に加えて履修する科目群
									任意選択科目群 精神保健福祉士の受験はしないが、支援の幅を広げるために加えて履修する科目群
				●介護概論(2) [DP5] 3121020400 ●障害者福祉(2) [DP5] 3121200279 ●高齢者福祉(2) [DP5] 3121200271 ●ソーシャルワークの理論と方法ⅠA(2) [DP5] 3121200283 ●ソーシャルワークの理論と方法ⅠA(2) [DP5] 3121200285 ●福祉行政と福祉計画(2) [DP5] 3651171310 ●貧困に対する支援(2) [DP5] 3121200282 ●権利擁護を支える法制度(2) [DP5] 3461200277 ●児童・家庭福祉(2) [DP5] 3121200270 ●社会保険(4) [DP5] 3441200273	●就労支援サービス(2) [DP5] 3121090210 ●社会福祉調査の基礎(2) [DP5] 3111200280 ●ソーシャルワークの理論と方法ⅠB(2) [DP5] 3121200284 ●ソーシャルワークの理論と方法ⅠB(2) [DP5] 3121200285 ●福祉サービスの組織と経営(2) [DP5] 3121171360 ●精神科ソーシャルワーク論(2) [DP5] 3231117890 ●権利擁護を支える法制度(2) [DP5] 3461200277 ●刑事司法と福祉(2) [DP5] 3121200278 ●地域福祉と包括的支援体制(4) [DP5] 3121200272				
		●ヒューマンサービス演習(4) [DP3] 3011169860		●社会福祉基礎演習(4) [DP3] 3011086400 ●ソーシャルワーク実習指導Ⅰ(1) [DP5] 3121200294	●社会福祉専門演習Ⅰ(4) [DP3] 3013086900 ●ソーシャルワーク実習Ⅱ(2) [DP5] 3123200295 ●ソーシャルワーク実習A [DP5] 3123200296 ●ソーシャルワーク実習B(6) [DP5] 3123200297 ●ソーシャルワーク演習Ⅱ(4) [DP4] 3123200298 ●ソーシャルワーク演習Ⅲ(4) [DP4] 3123200299			●社会福祉学特講Ⅱ(4) [DP5] 3121085900 ●社会福祉専門演習Ⅱ(4) [DP3] 3013087000 ●卒業論文(8) [DP3] 3023131600	
		●情報処理論(4) [DP3] 1111110800 ●社会福祉の原理と政策(4) [DP5] 3121200274 ●ソーシャルワークの基礎と専門Ⅰ(2) [DP5] 3121200275 ●ソーシャルワークの基礎と専門Ⅱ(2) [DP5] 3121200276 ●精神科ソーシャルワーク論(2) [DP5] 3231117890							
		宗教教育科目 仏教と人間(4) [DP1]							
		教養教育科目(人文・社会・自然・ライフデザイン) ライフデザイン分野 新入生セミナー(2) [DP1] 社会学と社会システム(2) [DP2] 医学概論(2) [DP2] 心理学と心理的支援(2) [DP2]							
		外国語科目 英語ⅠAA(1) [DP4] 英語ⅠAB(1) [DP4]							
	広域選択30単位	各科目区分の卒業必要単位数を超えて修得した単位							
	履修モデル単位数(赤枠は専門科目+全学共通科目)	14科目 38単位		19科目 41単位		5科目 20単位		3科目 16単位(卒業8単位含む)	
	年間履修制限単位数	49単位以下		49単位以下		49単位以下		49単位以下	



